

(2) 経営合理化の進捗状況

経営の最重要課題の1つとして取り組んでおりますリストラにつきましては、以下のように計画を上回る順調な進捗となっております。

経費

13年3月期の実績は、「人件費」が退職給付会計基準変更による増加影響はありましたものの、人員削減の進展等により1,557億円と前年比61億円の減少、また「物件費」でも購買費の抜本的削減プロジェクト実施に伴う効果や投資の見直し等によりまして2,010億円と前年比151億円の減少となりました。これらの結果、13年3月期の経費総額は3,750億円と前年比228億円減少し、健全化計画3,876億円を126億円上回る削減実績となりました。

役職員数

「従業員数」は国内のチャネル改革・店舗統合の推進、ニューキャリア選択支援制度（転職支援制度）等の施策によりまして、13年3月末で13,632人と12年3月末比1,298人減少し、健全化計画14,400人を768人上回る削減となりました。

「役員数」は12年6月に社外取締役2名が選任されました一方、合併に際しまして13年3月31日付で取締役1名と監査役2名の合計3名の役員が退任しましたことから、12年3月末比1名減少の18名と健全化計画を上回る削減となりました。

国内店舗・海外拠点数

「国内本支店数」は店舗統廃合等を加速化したことによりまして、12年3月末比60ヶ店削減を行い、13年3月末で316ヶ店と健全化計画の352ヶ店を36ヶ店上回る削減実績となっております。

「海外支店数」は、12年3月末比2店舗削減の16ヶ店となり、健全化計画店舗数13ヶ店を3ヶ店上回りましたが、これは「12年3月期の履行状況に関する報告書」でご報告申し上げましたように、主として合併を踏まえた拠点政策の見直しにより、計画を一時的に上回るものであります。